

平成20年度 学校評価及び自己評価 年度末結果(教員)

教員アンケート 回答数 7名

- 1:よくあてはまる
2:ややあてはまる
3:あまりあてはまらない
4:全くあてはまらない

番号	項目	評価(%)			
		1	2	3	4
1	建学の精神に則った適切な目標を設定する。	57	43		
2	教育課題や学生の実態を踏まえて、本年度の重点目標を設置し、具現化に努める。	57	43		
3	明示された中長期の学校経営ビジョンを全教職員が共有し、教育実践に努める。	57	43		
4	経営方針や育てたい学生像を学生・保護者・地域社会・その他関係者等に対して明確に示す。	14	72	14	
5	学校目標に沿って、学級の実態に応じた学級目標を設置し、学級経営を行う。	43	43	14	
6	個別面談を学期中に1回以上実施し、学生の多面的理解を深める。	29	71		
7	各学科・コースの特性や個々の学生の進路に適した教育課程を編成する。	29	71		
8	教育課程の実効性や、教育目標の達成状況を定期的に検証する。		57	43	
9	各教科目の年間指導計画(シラバス)を作成し、学習目的や学習方法を事前に学生に説明する。	14	57	29	
10	基礎学力・基本技術の習得の徹底を図る。	100			
11	教科の専門性や指導力の向上に努め、効果的な授業を行うための研究や研修を深める。	71	29		
12	わかりやすい授業づくり・授業改善を推進するため、学生による授業評価を定期的実施する。	57	43		
13	評価基準に基づき、共通理解のもとで評価を行う。		29	71	
14	評価をその後の授業にフィードバックし、指導と評価の一体化を図る。		57	43	
15	各種国家試験・検定等に果敢に挑戦することを奨励し、学習意欲の喚起につなげる。	86	14		
16	出席率を高め、遅刻者をゼロにする運動を推進する。	57	43		
17	あいさつ・マナー・礼儀等のきめ細やかな学生指導を行い、節度ある規則正しい生活を身につけさせる。	14	86		
18	悩みを抱える学生の早期発見に努め、適切な教育相談を行う。		71	29	
19	進路選択に役立つ情報を提供する。	57	29	14	
20	進路実現に向け、講演会、面談等を計画的に行う。	42	29	29	
21	年間計画に基づき、インターンシップを実施し、職業意識の啓発を図る。		29	42	29
22	学生の心身の健康について、学級担任・分掌等の連携を密にした指導を行う。		43	57	
23	安全確保について学生や保護者への啓発を促し、組織的に対応できる危機管理体制を整える。		100		
24	ホームルーム指導を通して、交通安全教育や安全衛生教育を徹底する。		100		
25	年度の実態に応じ、各分掌の課題確認と分掌業務の改善に努める。	29	71		
26	校務分掌の円滑な推進のため、各分掌間・学年間の相互連携を図る。	14	43	43	
27	分掌ごとの業務記録、資料保存に努める。	14	57	29	
28	各委員会の設置目的を確認し、その実現に向けて効果的な話し合いを行う。	86		14	
29	各種委員会での話し合いの結果を教職員に各業務に反映させ、教育活動や学校経営等に生かす。		86	14	
30	教育センター・私学協会等で開催される研修会を積極的に活用し、教職員の資質の向上を図る。		14	86	
31	日常の清掃活動に全校学生、全教職員で積極的に清掃活動に取り組む。	14	43	43	
32	特別な清掃活動(大掃除・地域清掃活動等)を年3回以上実施する。	71	29		

33	日常生活の中で環境美化の意識を高める指導に取り組む。	14	57	29	
34	省エネ運動を推進し、水道使用量や電気使用量を前年比5%減に努める。		86	14	
35	施設・設備の安全点検や補修を行い、環境整備を図る。		71	29	
36	日常の教育活動や指導は、常に安全を優先して行う。	100			
37	パソコンによる校務処理を推進してデータの共有化を図り、効率的な事務業務を行う。	100			
38	パソコン上の学生情報等の管理の徹底を図る。	14	86		
39	諸帳票類の管理保管体制を整え、適切に運営する。		100		
40	各教科等において。関連校との効果的な情報交換や連携に努める。		43	57	
41	関係の深い高校や大学等との情報交換や連携に努める。	72	14	14	
42	地域等からの苦情等に対し、適切に対応できる体制を整備するとともに、改善を速やかに行う。	57	43		
43	年間計画に基づき、進路講話・交通講話等に外部講師を積極的に活用し、教育的効果を高める。	100			
44	ホームページの更新を定期的に行い、学校情報の積極的発信に努める。	100			
45	学校情報の内容(諸活動)がホームページ更新に反映されるよう担当者との連携を図る。	86	14		
46	ポスター配布や説明会の開催など適切な広報活動を行い、高校生の進路選択に関する資料を提供する。	100			
47	学校の特徴を感得・理解する機会としての体験入学(オープンキャンパス)を積極的に開催し、入学希望者の増加に努める。	100			